

# 高齢者センターの整備について



東宮市 健康福祉部 福祉課

# 整備の目的と経緯

高齢者センターは平成11年度に建設され、高齢者の相互の交流、教養の向上等のために利活用されてきましたが、20年以上が経過し老朽化が進んできている。

一方、社会情勢や超高齢社会の進展に伴う高齢者ニーズの変化に対応し、高齢者の地域生活を支える福祉サービスの再構築が必要となってきたことから、福祉拠点となる高齢者センターの有効活用と施設の在り方の検討を行いました。

- ・市民アンケート
- ・東御市高齢者福祉拠点検討委員会の設置
- ・専門的立場であるアドバイザーの助言

◎ 検討委員会として要望等が集約された「提言書」が市に提出され、市では提言書を基に整備計画の案を策定して、介護保険運営協議会に諮問し、答申を受け、「東御市高齢者センター整備計画」が決定しました。

# 整備計画の基本理念

◆ 高齢者が生きがいや役割を持ち、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられる地域社会の実現のため、市民と「地域」「医療」「介護」「福祉」「予防」のサービスをつなぐ地域包括ケアシステムの拠点とする。

◆ 全世代が現在・未来の高齢者であることを念頭に、市民が「集い」「ふれあい」「語り合い」「学び合い」そして自分らしく活動でき、高齢者の拠り所のみならず、全世代の市民が集える施設とする。

## 改修後 イメージ図



## 主な実施事業 (予定)

### ①総合相談窓口

高齢者の医療・介護・福祉に関する相談支援および情報発信

### ②ホール

運動や体操を中心とした介護予防教室やボッチャの開催

### ③フリースペース

多世代が気軽に集えるカフェ（認知症カフェ等）の開催

### ④多機能室

音楽や文化活動等による介護予防教室の開催

### ⑤相談室 (1) (2)

高齢者の医療・介護・福祉に関する個別相談